

(11) 広報ひかり

表1 新登録患者数(市町別・年齢階級別)

昭和63年11月末現在

	管内	八日市場市	多古町	干潟町	光町	野栄町
20~29	1				1	
30~39	2	2				
40~49	6	2	2		2	
50~59	6	3	1		1	1
60~69	7	3	1		2	1
70~	10	2	5	1	2	
計	32	12	9	1	8	2
中高年への偏在	90.6%	83.3%	100%	100%	87.5%	100%

表2 登録患者数(市町別・年齢階級別)

昭和63年11月末現在

	管内	八日市場市	多古町	干潟町	光町	野栄町
15~19	1			1		
20~29	6	2	1	1	1	1
30~39	5	5				
40~49	22	7	6	3	2	4
50~59	22	9	4	2	3	4
60~69	22	10	5	1	3	3
70~	34	11	14	5	3	1
計	112	44	30	13	12	13
中高年への偏在	89.3%	84.1%	96.7%	84.6%	91.7%	92.3%

表3 八日市場保健所管内市町別結核まん延状況

63.11.30

	死亡率	*罹患率	感染性罹患率	*有病率	感染性有病率
八日市場市	-	37.1	18.5	61.8	21.6
多古町	-	51.4	17.1	91.4	28.6
干潟町	-	11.2	-	56.1	22.5
光町	-	68.2	25.6	85.3	34.1
野栄町	-	20.0	20.0	49.9	20.0
管内計	-	39.7	17.4	69.5	24.8
千葉県(S62)	2.2	31.0	16.7	53.4	15.4
全国(S62)	3.3	46.2		95.8	

\*罹患率 (発生状況)

1年間のうち、ある期間内で、新たに発生した患者数(人口10万対)

\*有病率 (まん延状況)

ある時点において集回の中で患者がいる割合

# 保健婦メモ

## 結核

九月、十月にかけ、一般検診と同時に住民検診が行われ、四、一七九人の方が、胸部レントゲンを撮りました。「結核」は「がん」などの成人病や、最近流行のエイズなどの影にかくれ、昔の病気というイメージがありませんか？。

でも、エイズ患者は六十三年二月十九日現在で六十六人ですが、結核をみると六十一年の一年間で新たに結核患者と登録された人は五万六、六五十人もいるのです。では、八日市場保健所管内と、光町の状況をみてみましょう。

昨年十一月三十日現在、保健所管内で一一二人、そのうち光町では十二人の登録患者がいます。若い人の結核は減少しましたが、中高年の偏在が多く、光町では九一・七パーセントが四十歳以上の人でした。(表2を参照)

また、保健所管内の結核まん延状況をみると、患者数の割合や、治療の必要な人が、国、県より多くなっているようです。(表3を参照)

町では、今年全員に受診票を配付し、多くの人に検診の受診を呼びかけました。昨年までは、「勤め先などで受診

## 民間金融機関

完全週休二日制実施  
公金取扱業務に「ご協力を」

二月一日から、民間金融機関が毎月土曜日を閉店休業とする完全週休二日制を実施することになりました。それに伴い、役場庁舎内の銀行出張所も閉店することになりますので、急を要するもの以外の納税などは、できるだけ平日をご利用くださいますようお願いいたします。

二月一日  
町の指定金融機関の名称が変わりました。

町指定金融機関の(株)千葉相互銀行が、二月一日をもって普通銀行に転換し、新銀行名を「(株)京葉銀行」、愛称を「αバンク」となりましたのでお知らせします。